



平成30年度 海外視察報告

—韓国高度人材・企業交流視察—

11月14日(水)～16日(金)の3日間の日程で、韓国安東市と大邱広域市に韓国高度人材・企業交流視察団として福岡・佐賀に拠点を持つ9社11名の企業を派遣いたしました。今回の視察では、アジア諸国の中でも、近年国を挙げて様々な分野での人材教育に取り組んでいる韓国の大学関係者との意見交換や学生との面談会を行うとともに、韓国最大規模の展示会にて現地の企業との交流を行うことで、人材教育及び企業の現状を確認する目的で実施されました。

視察先は、安東市に位置する総合国立大学の安東大学、韓国国内で最大規模の産業展の一つである大邱国際機械産業大展を訪問しました。

安東大学では、グォン・テファン総長より韓国の大学生の内定率が低迷しており、韓国国内での就職がきわめて困難な状況であるため大学としても、学生の海外就職について積極的な支援をはじめており、今後ますます力を入れていくとの説明がありました。また、安東大学をはじめとする周辺大学学生との面談会では、初めに日本への就職を希望する学生約50名に対して、団員企業の代表3社より求める人材について説明を行い、その後、面談会場にて学生との面談が行われました。面談は全て日本語で行われ、学生の日本語力の確認や日本で働く目的の聞き取りを行い、学生からは日本企業で求められる人材や必要なスキルについて質問が出るなど活気ある面談会となりました。

一方、大邱国際機械産業大展では展示会出展企業と団員企業との個別面談を行うとともに、団員各社が通訳同行にて展示会会場の視察を行いました。

今回の視察では、学生との面談会・交流会を通じて、上手くマッチングした企業もあり、採用が検討されるなど早くも成果を確認することができました。これにより次回のインターンシップ受け入れを前向きに検討するとした企業も数社あるなど、実り多い視察を行うことができました。



韓国の大学関係者との意見交換会



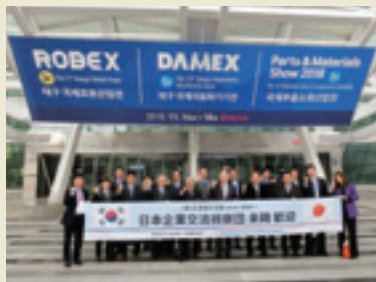
歓迎に対し、謝辞を述べる桑野理事長



企業紹介と求める人材を説明する視察企業



学生との面談会



大邱国際機械産業大展への訪問



展示会での個別面談会